入札参加資格審査申請書の記載例

（1）「入札参加資格者番号」欄

・令和６・７年度の入札参加資格者番号をお持ちの場合は記入してください。
・５又は６から始まる４桁の番号です。

（2）「新規・更新」欄

・令和６・７年度の入札参加資格者番号をお持ちの場合は更新に、そうでない場合は新規に○を記入してください。

≪記載例≫

入札参加資格者番号	●●●●

入 札 参 加 資 格 審 査 申 請 書

令和●●年●●月●●日

瑞穂市長　様

瑞穂市で行われる物品等の入札に参加したいので、別紙指定の書類を添え、入札参加資格の審査を申請します。
なお、この入札参加資格申請書及び添付書類のすべての記載事項は、真実と相違ないことを誓約します。

	新規に申請します。	○	更新申請します。

（3）「瑞穂市と取引をする本店・支店・営業所等」欄

・住所の地番は丁目、番、号等を省略し“－”で記入すること。例：２丁目１番１号→２－１－１
・フリガナは、法人にあっては株式会社、有限会社等のフリガナの記載は省略すること。
・氏名の姓と名の間は１マス空けること。例：瑞穂　太郎
・ゴム印の使用も可とします。
・支店・営業所等に権限を委任する場合は別添「委任状」を添付すること。
・E-mail アドレスは入札・見積依頼等の連絡に使用します。
・法人番号については、国税庁から通知があった１３桁の数字を記入すること。（未記入可）

≪記載例≫

法人番号

１　瑞穂市と取引をする本店・支店・営業所等　　1－2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3

申　請　者（本店）
〒　５０１－０２９３
住　所　　岐阜県瑞穂市別府１２８８

（フリガナ）　　ﾐｽﾞﾎｼｮｳｼﾞ

商号又は名称　株式会社 瑞穂商事

代表者職氏名　代表取締役　瑞穂　太郎

電話（　０５８　）　３２７　－　４１１１　　ＦＡＸ（　０５８　）　３２７　－　７４１４

瑞穂市と取引をするのが支店、営業所等である場合は記入してください。※委任状を添付すること。

受 任 者

〒 ５０１－０３９２

住 所　岐阜県瑞穂市宮田３００－２

（フリガナ）　ミズ ホショウジ スナミシテン

商号又は名称　株式会社 瑞穂商事　巣南支店

受任者職氏名　支店長　巣南　次郎

電話（ ０５８ ） ３２７ － ２１００　ＦＡＸ（ ０５８ ） ３２７ － ２１０９

E-mail	sunami@mizuho-syoji.co.jp

（注）ご記入の連絡先（電話・FAX・E-mail）は、見積依頼等のご連絡に使用させていただきます。

書類作成者　氏名	（フリガナ）　スナミ　　ハナコ 巣南　花子　（不備等があった場合連絡させていただきます。）
連絡先電話番号	058-327-4131

（4）「使用印鑑」欄

・入札書、見積書、契約書、請求書等に使用する印鑑を**鮮明に**押印すること。

・瑞穂市との取引を支店・営業所等で希望する場合は、支店・営業所等で使用する印鑑を押印すること。

・代表者印は必ず押印すること。

（5）「自己資本の額」欄

・法人のみ記入すること。個人営業の場合は記入しないこと。

・直近の決算時の決算書を元に記入すること。

≪記載例≫

３　営業概要

		直前決算時（千円）
自己資本の額	資本金	１０，０００ ①
	資本剰余金	②
	利益剰余金	２５，６１３ ③
	自己株式	④
	合計 ①+②+③+④ （法人のみ記入）	３５６１３ 千円

《記入上の注意》

＊「自己資本の額」、「機械設備の額」、「経営比率」の欄は法人のみ記入。
個人営業の場合は記入する必要はありません。

＊数値はすべて整数、単位未満は切り捨てること。

＊マイナスは△で表示すること。

＊マス目内の数値は右詰で記入すること。

（6）「機械設備の額」欄

・法人のみ記入すること。個人営業の場合は記入しないこと。

・直近の決算時の決算書を元に記入すること。

≪記載例≫

機械設備の額		機械装置（千円）	船舶・車輌運搬具（千円）	工具機械器具備品（千円）	合計（法人のみ記入）⑤+⑥+⑦
	現存価格	⑤ 21,503	⑥ 70	⑦ 18,716	40289 千円

（7）「従業員数」欄

・雇用期間を限定せず常時雇用されている従業員の数を記入すること（常勤の役員を含む）。

・代表者、パート、アルバイト及び季節労働者等は含めないこと。

・支店・営業所の場合は、支店・営業所の人数を記載すること。

≪記載例≫

従業員数	41	人
（うち技術者）	（ 16 ）	人

（8）「生産又は販売額」欄

・２か年分の決算額をそれぞれ記入し、平均年間金額をマス目内に右詰で記入すること。

・決算月に変更があった場合は、直近３期分を提出すること。

・法人の場合

損益計算書の「売上高」の合計額を２か年分それぞれ記入すること。

法人の営業規模を判断する指標であるため、瑞穂市との取引目的に関係なく総額を記入すること。

６か月決算を行う法人にあっては４期分を記入すること。

・個人営業の場合

所得税確定申告決算書の「売上（収入）金額」を２か年分それぞれ記入すること。

≪記載例≫

生産又は販売額	直前第２年度分⑧		直前第１年度分⑨		平均年間金額
	自6年4月1日 至7年3月31日（千円）	自 年 月 日 至 年 月 日（千円）	自7年4月1日 至8年3月31日（千円）	自 年 月 日 至 年 月 日（千円）	⑧＋⑨ / 2
	425,617		392,213		408915 千円

（9）「経営比率」欄

・法人のみ記入すること。個人営業の場合は記入しないこと。

・直近の決算時の決算書（貸借対照表）を元に記入すること。

・流動比率は小数点以下を切り捨てで記入すること。

≪記載例≫

経営比率				
流動資産の額⑩ 272,487（千円） / 流動負債の額⑪ 178,676（千円）	×	100	＝	流動比率（法人のみ記入） 152 %

（１０）「営業年数」欄

・履歴事項全部証明書にある会社成立年月日を記入すること。

・「営業延年数」欄は令和９年４月１日時点の通算年数（１年未満切り捨て）をマス目内に右詰で記入すること。

≪記載例≫

営業年数	会社設立年月日	営業延年数
	M T ４９年 ４月 １日 (S) H	５３ 年

（１１）「瑞穂市との取引額」欄

・直近２か年分の瑞穂市との取引額のそれぞれ総額を記入すること。

・「年間平均取引額」欄には平均額をマス目内に右詰で記入すること。

・「市取引課名」欄には金額の多い順に主なものを３つ記入すること。

・３つの合計と年間総額は一致する必要はありません。

≪記載例≫

瑞穂市との取引額	直前第２年度分⑫		直前第１年度分⑬		年間平均取引額
	5, 881（千円）		1, 431（千円）		3656 千円
	市取引課名	金額（千円）	市取引課名	金額（千円）	⑫+⑬ / 2
	総務課	5, 614	総務課	789	市取引課名・金額は主なもの３つを記入してください。
	福祉生活課	217	医療保険課	642	
	総合政策課	50			

（１２）「営業種目」欄

・瑞穂市との取引を希望する営業種目（大・中分類）のうち上位のものを記入すること。

・具体的な商品名等があれば備考に記入すること。※３５文字以内

≪記載例≫

４　営業種目

市との取引を希望する営業種目（大・中分類）を、１２種目までご記入ください。納入可能な具体的な品名や、請負うことができる業務内容の詳細などがあれば、備考欄にご記入いただけます。

1	大分類 01 印刷製本	2	大分類 01 印刷製本	3	大分類 01 印刷製本	4	大分類
	中分類 01 一般印刷		中分類 02 軽印刷		中分類 03 フォーム印刷		中分類
	備考 チラシ、ポスター等		備考		備考		備考
5	大分類	6	大分類	7	大分類	8	大分類
	中分類		中分類		中分類		中分類
	備考		備考		備考		備考

（１３）「営業上の許可・認可等」欄

・瑞穂市との取引を希望する業務内容において法令により許可・認可等が必要な場合に記入すること。
・許認可等を受けていない場合は名簿への登載ができません。
・許認可等の証明書の写しを添付すること。

≪記載例≫

５ 営業上の許可・認可等（法令の規定により営業上の許可・認可等のある場合に記入すること）

許可・認可等の名称	取得者氏名	取得番号	取得年月日
建築物環境衛生総合管理業	（株）瑞穂商事	岐阜県●●●第●●号	平成 XX 年 XX 月 XX 日